

令和 7 年度熊本市社会福祉大会 開催

令和7年度熊本市社会福祉大会を10月25日(土)、くまもと県民交流館パレア10階パレアホールにて開催し、203名の多く方に参加をいただきました。

地域のつながりが希薄化する中、地域福祉に携わる関係者が一堂に会し、地域福祉の重要性をあらためて再認識し、連携をすすめていく機会となるよう実施しました。

オープニングでは今年で結成 23 年目を迎えるボランティアバンド G・G3に演奏をいただき、会場を盛り上げていただきました。

つづく式典では永年にわたり地域福祉の向上に尽力された方々に感謝の意を表する「熊本市社会福祉功劳顕彰」の表彰を行い、個人表彰 14 名、団体表彰 34 団体に対し、表彰状を授与いたしました。また日頃より地域福祉活動の推進にご協力いただいている校区社協並びに単位民児協に対しても、感謝の意を表し表彰状をお渡ししました。

被表彰者代表として個人・団体からお一人ずつご挨拶いただき、熊本大学の災害復旧支援団体「熊助組」の國方美月氏からは、令和7年8月に本市で発生した豪雨災害における災害ボランティアセンター運営支援の経験をもとに支え合いの大切さと、今後の活動継続への想いをお話いただきました。

その後、特別講演として東京 2020 パラリンピック競技大会およびパリ 2024 パラリンピック競技大会における競泳メダリストの富田宇宙氏よりご講演をいただきました。「ダイバーシティ・フローマインド～誰もが自分らしくあるために～」と題し、自分の弱みは見方を変えれば強みなり、自分の特徴を生かして楽しく生活すること、自分の意識を変えていくためには周りの人、物事に感謝をすることが大切で、そのことが共生社会の第一歩につながることをわかりやすくお話いただき、地域福祉活動にも通じる貴重な講演でした。

ご協力いただきました関係者の皆様に深く感謝を申し上げますとともに、これからの福祉活動の益々の推進に向けて関係者と手を携えて取り組んで参りたいと思います。



熊本市社協会長あいさつ



オープニング演奏



社会福祉功劳顕彰 表彰式の様子



特別講演：富田宇宙氏